

# ネットワーク北九州

2011. 1

NETWORK  
KITAKYUSHU

## 「低炭素化社会の実現に向けて」

～中小企業の新たな発展のために～

財団法人 北九州産業学術推進機構<sup>フェイス</sup>(FAIS) 理事長 國武 豊喜

謹んで新春のご祝詞を申し上げます。

旧年中は、「財団法人北九州産業学術推進機構(FAIS)」の事業にご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

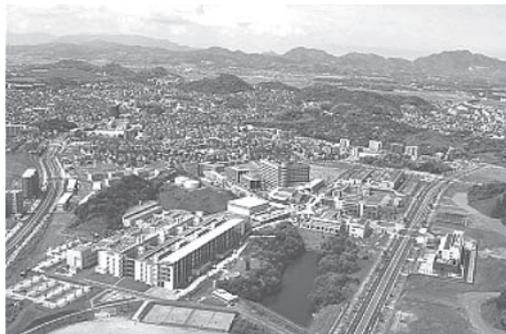
さて近年は、アジア諸国の目を見張るような経済成長によって、国際舞台における市場獲得競争がますます激しくなってきました。

北九州市には輸出型の産業が集積していますが、多くの中小企業もこの産業の一端を担っており、今後グローバル化する競争を見据えた事業展開という視点は、ますます欠かせなくなっております。

本市には長い「ものづくり」の歴史がありますが、この中で培われた技術や人材をさらに活かして、いかに国際競争力のある産業へと育成・発展させ、また集積させていくかが、これからの地域経済活性化への大きな鍵となっていくと思っております。

FAISは、北九州市の「環境モデル都市構想」及び「産業雇用戦略」に基づき、低炭素化技術の研究拠点形成に取り組んでいます。「快適な市民生活」、「新たな産業及び雇用創出」及び「低炭素化」を調和させた低炭素化社会システムの構築を図ることを目的に、企業等が行う研究開発、実証研究及び調査に対して支援を行う「低炭素化技術拠点事業」を昨年からはじめました。

これは、低炭素化という新たな目標に向けて、「環境」と成長著しい「アジア」に視点を置いた取り組みを進めようとするものです。



また、私どもの支援団体である官民によるベンチャー企業の支援ネットワーク「北九州ベンチャーイノベーションクラブ(略称:KVIC)」が発足して、2年が過ぎました。

昨年4月、このクラブの会員のうち有志企業が集まって「一般社団法人エネルギーマネジメント協会」が設立され、省エネルギー技術の推進や新エネルギー化へ向けた活発な事業連携が行われています。地域経済の活性化には、元気なベンチャー企業が不可欠であり、引き続きインキュベーション施設の運営をはじめとするベンチャー支援を行います。

中小企業支援センターでは、これまで多くの中小企業の方々から、販路開拓、技術革新、創業などの課題解決に向けた相談や支援依頼を受けてまいりましたが、やはり、業種や技術分野を問わず「環境」・「省エネ」そして「国際化」をキーワードにした事業への模索を行う企業が次第に多くなってきていると感じています。

私どもFAISは、このような企業との連携や施策支援を通じて、今年も関係支援機関や市内企業の皆様方とともに、北九州地域経済の活性化と中小企業の発展に向けて積極的に取り組んでまいります。

皆様には、FAISをはじめ地域の支援機関を十分にご活用していただき、平成23年が新たな飛躍に向けての素晴らしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。



## 第6回北九州技の達人を決定!

北九州市では、長年にわたり技能の研さん、後進の指導育成に努め、その優れた技能で産業振興や市民生活の向上に貢献している方々を『北九州技の達人』として認定・表彰しています。

平成22年度は下記の方々を認定しました。去る平成22年12月18日(土)に表彰式が行われ、北橋市長より認定証が授与されました。『北九州技の達人』は、今回が第6回目の認定で、今回の7名を含め、合計50名の方々が認定を受けておられます。



あきづき たかし  
**秋月 隆さん**  
築炉

〈自営：八幡西区〉  
手作業の高度な技術を要する製鉄所脱ガス設備天蓋部の築造作業で、4日間しかない工程の中、不眠不休で作業を敢行し、製鉄所担当者から絶賛される。



くわはら みよこ  
**桑原 三代子さん**  
婦人子供服仕立職

〈アトリエ田中：小倉北区〉  
型紙作成・裁断の技能においては、注文服を着用する人の体型や布の風合を生かして、どのようなデザインでも自由自在に展開していく。



さかもと ひさふみ  
**坂元 久文さん**  
理容師

〈ヘアーライブ フィール：小倉北区〉  
第60回全国理容競技大会等での優勝経歴もあり、首筋の髪を剃って剃り跡が残らないように刈り上げる技術は秀逸。



まわりもと たかみ  
**廻本 高見さん**  
塗装

〈旭塗装(有)：門司区〉  
小規模な塗装作業では、今でも現場での目測調色(色合せ)技能が必要とされる中、微妙な色合いを出せる数少ない職人の一人。



みずの さだあき  
**水野 貞明さん**  
樹木医

〈榊水野文化園：門司区〉  
市内206本の保存樹の生育調査や小倉城周辺の124本のソメイヨシノの生育調査など、市内随一の樹木診断本数を誇る樹木医。



むらかみ ひさえ  
**村上 寿恵さん**  
和服仕立職

〈あさい和裁塾：門司区〉  
和裁専門学校の講師として、個性的でおしゃれな着物の製作に取り組む。また、リメイクにも力を入れており、京都で開催された作品展で第1位に輝く。



もりた のぶお  
**森田 順夫さん**  
寿司職人

〈寿司 もり田：小倉北区〉  
同じネタで、一貫は伝統的な江戸前寿司を、もう一貫はアレンジした創作寿司として、趣の異なる2貫を同時に提供する寿司職人。



【問合せ先】北九州市産業経済局産業政策課 担当：榎山、中川 TEL:093-582-2299

## 北九州発！新技術・新製品と先端研究シーズを紹介

## ◆ 産学官連携助成金成果発表会 ◆

財団法人北九州産業学術推進機構では、産業技術の高度化と活力ある地域企業群の創出・育成を図るため、市内の中小企業及び大学等研究機関を対象に、産学官による研究開発を支援しています。

去る10月28日に北九州学術研究都市で開催された第10回産学連携フェアで、昨年度終了した研究開発事業の成果発表を行いました。その際に発表された、新技術・新製品と先端研究シーズをご紹介します。

プレキャストコンクリート

## ◆ 混構造のPCa化による低コスト・長期優良住宅の建設工法の開発 ◆

(株)加藤建築事務所

環境問題や少子高齢化を背景に、「いいものを作り、長く大切に使う」というストック型社会の構築が急がれる中、住宅には、永く安全に住み継ぐことのできる耐用性が求められています。

(株)加藤建築事務所は、福岡大学工学部建築学科江崎教授の協力を得て、建物の性能向上とローコスト化を両立する研究に取り組み、鉄筋コンクリートと鉄骨の混構造に、PCa技術（プレキャストコンクリート技術：工場で予め部材を製造して現場で組み立てる）を導入することによって、耐震性や耐火性が高く、新築時の間取りも将来のリフォームも自由に行える高性能住宅を建設する構法を開発しました。

この構法は、土木分野で既製L型擁壁等に用いる技術を建築構造に転用しています。高剛性の鉄筋コンクリート壁柱（独自PCa部材）により剛強で遮音性に優れた無柱空間をつくり、フリープランとなることが特徴です。

この技術を実用化した実際の住宅で「長期優良住宅基準」適合の認定を取得しているほか、CO2削減や廃棄物抑制などの環境性能で「北九州エコプレミアム」に選定されるなど、安全性・快適性・環境性の各方面で高い評価を受けています。

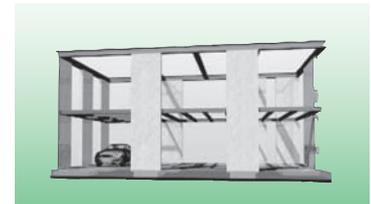
同社は、平成22年度より『PCa+S（鉄骨）構法』として本技術を実用化しており、本構法によるコンクリート住宅については、『アエテルノハウス』というブランド名称で事業展開をしています。

住所：北九州市小倉北区大手町10-50-203

代表者：加藤 史衛

電話番号：093-571-6860

事業内容：建築企画・設計・監理業務

URL：<http://aeterno.jp>

## ◆ ルチル型可視光応答型光触媒を活用した

## 廉価で多機能な室内空気環境改善フローリング材の開発 ◆

(株)ケミカルクリエイト

フローリング材は、室内環境において落下菌が蓄積するなど、最も不衛生で、加えてホルムアルデヒドなどを溜め込むことから、シックハウスの大きな原因となっています。これらの問題を解決するため、白色顔料等を用いた廉価なルチル型酸化チタンを使って、可視光による光触媒の機能を発現させ、消臭・抗菌及びVOC軽減機能を持つ多機能なフローリング材を開発しました。

開発に当たっては、九州工業大学大学院で応用化学が専門の横野教授と、北九州市立大学国際環境工学部森田准教授の協力を得ながら、光触媒材料の活性を上げるとともに、塗装意匠を高める分散方法の確立やルチル型酸化チタンの可視光応答性に取り組みました。

住所：北九州市小倉北区片野1-1-3

代表者：中原 信子

電話番号：093-951-1505

事業内容：環境関連商品の開発・製造など

URL：<http://www.chemicalcreate.co.jp>

試行錯誤を繰り返した結果、光照射・紫外線量が少ない室内で光触媒の効果を発揮させ、フローリング材に活用する塗膜の強度や意匠等の問題を解決し、安全で安心な環境を提供できるフローリング材が完成しました。

【問合せ先】 (財)北九州産業学術推進機構 産学連携センター 担当：高村 TEL:093-695-3006

## 今後の次世代自動車ビジネスの展開をテーマに開催！

平成22年度 第2回 自動車産業新規参入・取引拡大セミナーに121名が参加

北九州市は、去る11月19日(金)ステーションホテル小倉において「自動車産業新規参入・取引拡大セミナー」を開催しました。今回は、平成22年5月に「次世代自動車戦略2010」を発表した経済産業省自動車課の笠間大介課長補佐と、鳥取県米子市を拠点に電気自動車の開発・生産に取り組む(株)ナノオプトニクス・エナジーの久保田仁工場長にご講演いただきました。



< 経済産業省 笠間課長補佐 >

笠間課長補佐は、「電気自動車・ハイブリッド車・クリーンディーゼル車・燃料電池自動車といった次世代自動車は、国も成長産業として捉えており、支援していく。また、ガソリン車の燃費向上や軽量化なども、まだまだ改善の余地がある。我が国の自動車産業は、特定分野の自動車に依存するのではなく、言わば自動車の見本市となるよう幅広く支援を続けていく。」と力説されました。

続いて、久保田工場長からは、まず(株)ナノオプトニクス・エナジー社が、日本発・世界初・産学連携をキーワードに超高精度高速研削技術、高温超伝導送電・蓄電技術の実用化に取り組んでいることの紹介があり、2012年度に発売予定の電気自動車にはインホイールモーターを使用すること、既に生産工場のレイアウトづくりに着手されていることのほか、既存技術を組み合わせることで新たなものが作り出せる事例をご紹介いただきました。

講師のお二人とも北九州市出身ということもあって、「ものづくりの街 北九州」への期待と激励の言葉で、講演の最後を締めくくられました。



< (株)ナノオプトニクス・エナジー 久保田工場長 >

【問合せ先】 北九州市産業経済局中小企業振興課 担当：沖田・中嶋 TEL:093-873-1433

## 「九州企業・留学生等交流フェア」 参加企業を募集します！！ ～海外ビジネス拡大を目指す企業と 留学生人材のマッチング～

海外ビジネス拡大に向けては、優秀な海外人材の確保が重要です。そして、身近な海外高度人材である「留学生」が、強力な戦力として期待されています。

このため北九州市では九州経済産業局との協働のもと、地域企業と留学生とのマッチングを進める「交流フェア」を下記のとおり開催します。

留学生の採用に関心をお持ちの企業の皆様の参加をお待ちしております。

- 日時：平成23年1月17日(月) 15:00～18:30
- 場所：北九州学術研究都市 会議場(参加無料)  
(北九州市若松区ひびきの2番3号)

詳しくは、九州経済産業局のホームページ  
[http://www.kyushu.meti.go.jp/event/1012/101203\\_1.pdf](http://www.kyushu.meti.go.jp/event/1012/101203_1.pdf)  
をご覧ください。

【問合せ先】 北九州市産業経済局貿易振興課  
担当：上垣・千々和 TEL:093-551-3605

## 環境エレクトロニクス 北九州フォーラムを開催します!!

低炭素社会実現のためのキーワードである、スマートグリッド、次世代自動車のエレクトロニクスに焦点を当てたフォーラムを開催します。今、注目の次世代自動車、スマートグリッドについて、企業トップの生の声が聞けるチャンスです！

### 講演①「次世代自動車の将来展望」

講師：トヨタ自動車(株)取締役副社長 内山田竹志氏

### 講演②「富士電機のスマートグリッドへの取組みと北九州市」

講師：富士電機ホールディングス(株)

取締役・技術開発本部長 重兼壽夫氏

- 日時：平成23年1月31日(月)14:00～17:00  
※ポスタープレゼンテーション・交流会 17:10～18:30
- 場所：北九州学術研究都市 会議場
- 参加費：無料

※申込方法等、詳しくは折込のチラシをご覧ください。

【問合せ先】 北九州市産業経済局誘致課  
担当：吉田・今浪 TEL:093-582-2065  
FAX:093-582-1202